

## がん診療における各種画像検査・IVRの

### 有用性・安全性等に関する研究

#### 研究対象：

国立がん研究センター中央病院放射線診断科において、国立がん研究センター中央病院開院日以降、がんの診断・治療目的にCT・MRIなどの各種画像検査、経皮的針生検などのIVRを実施された方を対象とします。

#### 研究の目的・方法：

がんの診断・治療のためには、CTやMRIをはじめとした各種画像検査や経皮的針生検などのIVRが非常に重要ですが、機器や技術の目まぐるしい進歩もあり、その詳細な方法については施設によってばらつきがあります。

IVRとは、「Interventional Radiology=インターベンショナルラジオロジー」、日本語では「画像下治療」と訳され、文字通り、X線（レントゲン）やCT、超音波などの画像診断装置で体内を透かして見ながら、細い医療器具（カテーテルや針）を入れて、標的となる病気の治療を行う技術の総称です。

本研究は、国立がん研究センター中央病院放射線診断科において各種画像検査、IVRを受けられたがん患者の診療データを用いて、がんに対する各種画像検査、IVRの有用性・安全性を解析することを目的としています。本研究で得られた結果は、各種画像検査・IVR手法の普及や今後のより有用かつ安全な検査法を検討するための資料となることが予測されます。

本研究は、国立がん研究センター中央病院の診療録の情報を収集し、解析することで実施されます。

#### 研究に用いる情報の種類：

診療情報（性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見）等

#### 問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合、あるいは同意を撤回される場合に

は研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

研究責任者：楠本昌彦（放射線診断科長）  
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1  
国立がん研究センター中央病院放射線診断科  
電話：03-3542-2511 / FAX：03-3547-6096

**研究事務局：曾根美雪**

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1  
国立がん研究センター中央病院放射線診断科  
電話：03-3542-2511 / FAX：03-3547-6096